

5

えひめの海にはどのくらいごみが漂着しているの？

愛媛県の海岸線にあるごみは？

愛媛県では令和4年度に航空機を使い、県内全ての海岸線約1,700kmを調査しました。4,663枚の航空写真をもとに海岸線を5ランクに分類し、漂着ごみの全体像を把握しました。



使用したセスナ機



愛南町横島（東側中央付近）



航空機を使って県内全ての海岸線を調査したのは愛媛県が全国で初めてなんよ！



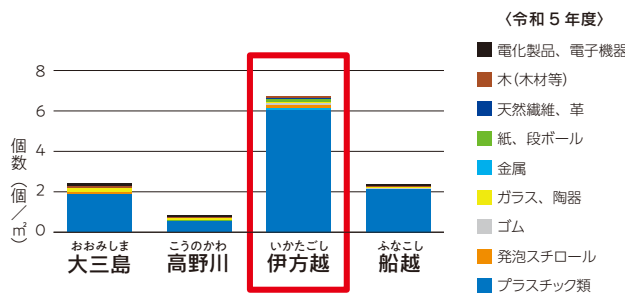
出典：国土地理院（<https://maps.gsi.go.jp/development/ichiran.html>）に愛媛県が加筆

どんな種類のごみがあるの？

愛媛県では毎年、地点を決めて漂着ごみの種類を調査しています。



各地点における漂着ごみの1㎡あたりの個数(個/㎡)



漁業用のごみ(カキ養殖用パイプ・まめ管等)だけでなく、私たちの身近な製品(ストロー、テープ)や容器包装(ボトルのキャップ・ふた、食品の容器包装)も多く見つかっています。



船でしか行けない海岸の状況は？

令和3～5年度にかけて、陸からのアクセスが難しい海岸のごみの漂着状況を調査しました。南予地域はリアス海岸など入り組んだ地形が多く、季節風の影響を受けて吹き溜まりになるなど、漂着しやすい条件が揃っていると考えられます。

	東予	中予	南予	総計
立ち入り困難海岸数	184カ所	94カ所	563カ所	841カ所
漂着ごみ量(軽トラック換算)	579台相当	555台相当	32,479台相当	33,613台相当



漂着ごみの状況はいろいろな要因で日々変わっているけど、たくさんのごみがえひめの海にあることが分かるデー

